

箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）についての主な意見

（1）箕面市保健医療福祉総合審議会（令和5年8月21日(月)開催）

- ・ 今の時代に合った基本理念（国連の障害者権利条約に基づく改善勧告、ダイバーシティの視点等）
- ・ 障害者手帳所持者に限らず、引きこもりなどの生きづらさを抱える人を支える視点（箕面市地域福祉計画との連携等）
- ・ 障害福祉を支える人材の確保策について（資格取得の助成制度等）
- ・ バリアフリー法に沿った施設整備や改修
- ・ インクルーシブ教育の実現（子どもが必要とする支援を受けられるように）

（2）箕面市障害者市民施策推進協議会 障害者計画及び障害福祉計画部会 （令和5年8月29日(火)開催）

第2部 障害者市民の現状とこれまでのふりかえり

- ・ 手帳所持者に限らず、生きづらさを抱えた人のデータがあるといい（支援学級の在籍児、発達障害や医療的ケアの人の数など）
- ・ ふりかえりが文章中心でわかりづらい
- ・ 自立支援協議会においてどのような地域課題が抽出されたか示せるか

第3部 第4次箕面市障害者市民の長期計画（みのお‘N’プラン）

基本理念・基本目標

- ・ 障害者基本法、障害者権利条約をふまえた見直しが必要
- ・ 「地域共生社会」と「共生社会」の違いをふまえた内容にすべき

分野別施策の基本的方向性

1. 生活環境の整備

- ・ 福祉のまちづくり条例ガイドラインの遵守、まち全体をバリアフリー化する視点
- ・ 情報バリアフリーにおいて、重度の視覚障害者にとっての代読・代筆は大きな課題である
- ・ 福祉避難所の体制整備について、緊張感を持った表現で示してほしい
- ・ 要支援者に対する防災計画が必要

3 福祉サービスの充実

- ・ 基幹相談支援センターの役割をわかりやすく（委託相談との役割分担など）

5 療育・教育の充実

- ・ 公立保育所と幼稚園がこども園に統合される件についての記載
- ・ 医療的ケア児コーディネーターの役割をわかりやすく

6 権利擁護施策の推進

- ・ 依然として差別意識があることをふまえ、市民を巻き込んだ形での人権擁護の取り組みが必要